

# 環境やエネルギーの学習に活用してください！

## ～東北電力㈱東通原子力発電所図書寄贈～



津幡所長(左)から目録を受け取る越善村長

11月4日(金)、東北電力㈱東通原子力発電所 津幡俊所長が役場庁舎を訪れ、小・中学生を対象とした環境やエネルギーに関する図書を含む教育関係図書220冊を東通村へ寄贈しました。

村長室で行われた寄贈式では、津幡所長から「子ども達の未来への飛躍のために活用してください」と越善靖夫村長に目録が手渡されました。

同社は、平成10年からこれまで25回・合計4845冊を寄贈しており(年2回)「原子力の日 10月26日」「電気記

念日 3月25日」にちなみ寄贈、次世代を担う子供たち環境やエネルギーについて関心を深めてもらうことを目的として、村内の各小学校や中学校に教育関係図書を寄贈して来しました。

寄贈は今回で26回を数え、寄贈していただいた図書数は5065冊に及び、子ども達のために活用されています。ありがとうございました。

### 原子力の日

1956年10月26日に、日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関へ参加したこと、また、1963年10月26日に、茨城県東海村の日本原子力研究所の動力試験炉が、日本で初めての原子力発電に成功したことから、1964年に「10月26日」を原子力の日とすることが、閣議決定し制定されました。

# 「能舞」と「そば」で東通村を堪能！

## ～東通村「能舞」と「そば」を楽しむ会～



三番叟

11月6日(日)、鹿橋集会所を会場に、『東通村「能舞」と「そば」を楽しむ会』が開催されました。

この会は、東通村商工会・観光協会・民宿及び旅館組合・郷土芸能保存連合会で構成される「東通村おもてなし隊」が主催するもので、村の自慢の伝統芸能『能舞』と食『そば』を一度に楽しむことのできる観光プログラムとして企画されました。

今回は、鹿橋青年会による能舞「三番叟」と「かねまき」の2演目が披露され、また、鹿橋そば保存会による「東通そば」が振舞われました。



かねまき



会場では温かいそばが振舞われました

当日は村内外から多数の方々が参加し、カメラを構えながら能舞を鑑賞する方、親子や友達とそばを楽しむ方など、東通村の伝統芸能と食を堪能した様子でした。